

日田木青会だより

 2025
令和7年度
7月号

 日田木材協同組合青壮年会事務局
日田市大字東有田字新山2776-6
TEL. 0973-24-2167

就任のご挨拶

九州木材青壮年連合会 令和7年度会長へ


 九州木材青壮年連合会会長
安心院 啓

この度、九州木材青壮年連合会令和7年度会長に就任いたしました有限会社安心院製材所の安心院啓です。

去る5月17日の総会にて承認され、予定者の名称がなくなり正式に拝命致しました。その際は日田の現役メンバーにも手伝っていただき、大変助かりました。この場を借りて感謝申し上げます。

私も日田木青会に入会してはや18年目。まさかまさかこのような職を仰せつかるなんてことは想像もしておらず、ただただ恐縮しております。

去年より九木青の代行副会長として九木青の活動に従事しておりましたが、やはり今になっ

て重責に押しつぶされそうになっております。ですが折角頂いたご縁でもありますし私なりに頑張っていこうと思っております。

また、日田からは瀬戸理事長以来の20年振りとのことですが、プレッシャーを感じておりますが、日田木青会の名前に泥を塗らぬよう、気を引き締めて参ります。

私もそろそろ木青会自体の卒業が近い年齢になりましたが、この1年間の経験を通じて日田木青会の後輩たちに向けて何らかの経験や思い出等、置き土産を残せるように頑張ります。皆様お力添え頂きますようよろしくお願いいたします。

有限会社安心院製材所
安心院 啓



大分県木材青壮年連合会 令和7年度会長へ


 大分県木材青壮年連合会会長
権藤 敏裕

このたび、大分県木材青壮年連合会の会長を拝命いたしました、権藤敏裕です。

木の年数で言えば「43年生」程度の若木ですが、皆さまのお力を借りながら、しっかり幹を太くしていきたいと思っております。どうぞよろしく願っています。

木材業界は今、大きな転換期を迎えています。

国産材の活用が期待される一方で、人材不足や価格変動、需要構造の変化など、様々な課題にも直面しています。

そうした中で、今年は私たち大分県木青連から、安心院啓くんが「九州木材青壮年連合会」の会長という大役を担ってくれました。県木青連を代表してその任に当たってくれているからには、私たちもしっかりとバックアップしていきたいと思っております。また、そうしたことが、九州

全体の木材業界に活力を生み出すのではないかと、強く感じております。私たち若手同士が、圈を越えてつながり、現場の知恵や悩みを共有し合う。その積み重ねが、やがて地域に根を張り、強い産業の幹となっていくはず。また、私たちの活動の中でも特に力を入れているのが、「農林水産祭木工教室」などの地域イベントです。

毎年、子どもたちの笑顔に囲まれながら、木とふれあう時間を提供しています。…とはいえ、現場では「釘はどこいった!」「おつり貰った!」などと、てんやわんやでして(笑)、でも、そのドタバタすらも私たちの活動の楽しさのひとつです。こうした草の根の活動を通して、木材の魅力やものづくりの面白さが、未来の世代に伝わっていくと信じています。

結びになりますが、この1年間、微力ながらも情熱を持って、会長職を務めさせていただきました。どうか皆さまのお力添えをいただきながら、大分県の木材業界、そして私たち木青会をさらに元気にしていければと思っております。引き続き、ご指導・ご支援のほど、よろしく願ひ申し上げます。

株式会社 権藤製材所

権藤 敏裕

新会長就任のご挨拶


 日田木材協同組合青壮年会会長
末金 洋行

令和7年度日田木青会の会長を務めさせていただきます(資)末金製材所の末金洋行です。

今年度は年間間悩まされてきたコロナウィルスも全く気にせず精一杯活動出来るチャンス的一年だと思います。

例年開催されている木工教室、奉仕活動、研修事業はもちろんですが、昨年から始まった伐採業者の方たちとの交流会や、小学生、中学生を対象に学校に出向いて授業する夢授業にも力を入れていきたいと考えてます。日田市に生まれた子どもたちに基幹産業である木材の良さを伝え少しでも興味を持ってもらえればと思っています。

木青会員の全員が楽しく成長できる1年になるように邁進していきます。今後とも木青会へのご理解とご協力を宜しくお願いします。

合資会社 末金製材所 末金 洋行

夢授業で学ぶ「森から暮らしへ」の循環

5月22日(木)



5月22日、日田市立三隈中学校の3年生を対象に、キャリア教育の一環として「夢授業」を実施しました。私たち日田木青会は、林業・木材産業についての授業を担当させていただきました。

この授業では、希望する職種のプロスを中学生たちが15分ごとに回る形式となっており、林業・木材産業のプロスにも多くの生徒が足を運んでくれました。山のこと、林業の役割、製材や加工の過程、住宅部材としての木材の使われ方など、山から木材が人の暮らしに届くまでの「循環」の大切さを伝える内容

となりました。キャリア教育でありながら、同時に「木育」の視点も取り入れたことで、子どもたちにとっても非常に有意義な時間となったようです。皆真剣なまなざしで話を聞き、知らなかったことに對しても積極的な質問をしてくれるなど、関心の高さが感じられました。

後日、感想の手紙もいただき、「住んでいる地域の産業なのに知らないことが多かった」「木に興味がわいた」といった声もありました。

また、日田林工の林業科が昨年より全国募集を開始し、今年は定員を超える応募があったとのこと、今回の授業が将来の進路選択の一助となれば、私たちにとっても大変うれしいことです。本年度は、日田市内の他の学校でも夢授業の開催が予定されておりです。

今後もし引き続き参加し、子どもたちに林業・木材産業の魅力や地域資源の素晴らしさを伝えていければと思います。

記事/横尾 昌紀



新入会員を募集しております! お気軽にお問合わせください!

日田木材協同組合 TEL 0973-24-2167 日田市大字東有田字新山2776-6

<https://www.facebook.com/日田木青会> -1624971187771643/

日田木青会

検索



清掃活動



3/14
FRI
ひなまつりマラソン前に
コース清掃活動

3月14日、陸上競技場周辺の清掃活動を行いました。

ひなまつりマラソンの直前ということで、当日の走路に丸太の皮が落ちていないよう、参加者一同、精一杯取り組みました。遠方からマラソンに参加される方々に、「日田市は綺麗な街だ」と感じていただけたら幸いです。

記事／中嶋 竜也



5/23
FRI

川開き観光祭前に川沿い清掃活動

5月23日(金)に観光祭前のゴミ拾い清掃活動を行いました。

竹田公園から出発して旅館街の川沿いを歩きながらゴミを拾いました。歩いてみると道は思ったよりも綺麗でした。

残念ながら土曜日の花火は悪天候のため月曜日に順延となりましたが、日田市に観光に来る方達に日田市を気持ちよく歩いてもらえる、お手伝いが出来たかなと思います。

記事／梶原 治



5月24日(土)

第70回全国会員関西大会

5月24日(土)に日本木材青壮年団体連合会【日木青】の第70回全国会員関西大会(奈良県)に参加しました。川開き観光祭の日程と重なった為、日田からの参加は自分と安心院九木青会長、賛助会員の伊藤さんの3名でした。

式典は、奈良県の奈良春日野国際フォーラム(能舞台)で13時より行われ、開会前に日本の伝統芸能である能が披露されました。今回の大会の服装はいつものスーツではなく、大会用に用意された各地区会団毎に割り振られたカラーポロシャツを着て統一感を出すといった初めての試みでした。

式典では、令和7年度への引継式や、次年度の全国大会の開催地の発表等がありました。記念講演では、「卒業生へのエール」をテーマとして、我武者羅応援団による独自のエールが披露されました。

木青会の会員任期の最後の年という事もあり、最後の日木青の全国会員大会に参加できた事を大変嬉しく思います。

記事／坂本 国亮

